

令和4年度 学校目標（全日制）

	視 点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取 組 の 内 容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①探究活動、体験活動、研究活動を充実させ、生徒一人ひとりの個性をいかした教育課程を編成するとともに、主体的な科目選択ができる系と分野のシステムを充実させる。</p> <p>②創造力、推進力、発信力の育成と学習習慣を確立させ、生徒一人ひとりが積極的に自己を伸長させるための学習を支援する。</p>	<p>①生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるために、新学習指導要領に基づいた教育課程を編成し、主体的な科目選択ができるよう工夫する。</p> <p>②学びの成果を発表する機会を設け、主体的な学びに取り組めるよう支援するとともに、目標を設定することで日々の学習計画を促し学習習慣を定着させる。</p>	<p>①充実した施設設備を活用し、専門教育を充実させ、自ら課題を解決する力を育む。また、生徒の現状や関心に即し、単位制、2学期制の特色を活かした教育課程を編成し、学習計画ガイダンスでは理解しやすい説明を行う。</p> <p>②教育活動の充実を図るために、計画的に研究授業を行うとともに、校内研修会を実施することで、情報共有を図り授業改善に努める。</p>	<p>①生徒一人ひとりが課題に対して自ら解決策を講じ、積極的に取り組んでいたか。また、新学習指導要領の導入を円滑に行う過程で、生徒一人ひとりが主体的な科目選択に取り組んでいたか。</p> <p>②研究授業と校内研修を実施し情報共有が行えたか。また、「生徒による授業評価の3, 4」が90%以上になったか。</p>
2	生徒指導・ 支援	<p>①生徒一人ひとりの豊かな人間性を育み、生徒理解に基づく生徒指導や支援、教育相談体制を充実させる。また、安心して安全に希望をもって学べる学校をつくる。</p> <p>②生徒の主体性の育成に向け、学校行事や生徒会活動等を充実させる。</p>	<p>①生徒一人ひとりの規範意識を育み、主体的に責任感を持って行動できるように継続的に指導を進める。また、校内の支援体制の充実を図り、生徒一人ひとりの多様性に対応できる学校をつくる。</p> <p>②生徒会活動を通して生徒の良好な人間関係の形成、自己実現を支援する。</p>	<p>①名札着用の声掛けや交通ルール遵守を意識付ける交通安全教室などの活動を通して規範意識を養う活動を関係グループと連携し推進する。</p> <p>①年次会、関係グループと情報交換を密に行い、生徒の状況を確実に把握するとともに、生徒一人ひとりの課題に対応できる組織づくりを行う。</p> <p>②感染防止対策とあわせ、安全な行事運営と部活動の活性化を図る。</p>	<p>①安心して安全な学校生活に向けた取組及び生徒の規範意識の向上と定着に向けた取組を充実させることができたか。</p> <p>①年次会、生徒情報共有会、ケース会議、いじめ対策会議、関係グループとの連携により、生徒の状況を適切に把握し、生徒一人ひとりの課題に組織的に対応できたか。</p> <p>②感染防止対策を講じ行事運営が行えたか。</p> <p>②各行事の生徒の充実、満足度が80%以上となったか。</p>
3	進路指導・ 支援	<p>社会で生きるために必要な知識や能力を身に付けるとともに、個々の進路希望を実現させるための支援とキャリア教育を充実させる。</p>	<p>生徒一人ひとりの主体的な進路希望を実現するために、キャリア教育および進路支援体制を強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ガイダンスおよび面談を適切に実施し、支援を行う。</li> <li>・計画的なアセスメント（模擬試験など）およびインターンシップなどを実施する。</li> <li>・「総合的な探究の時間」を活用し、自己のあり方、社会とのかかわりについて考える機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ガイダンスおよび面談を適切に実施し、卒業時の進路未決定者を減少させることができたか。</li> <li>・模擬試験を計画の80%以上実施することができたか。また、インターンシップに参加した生徒へのアンケート結果で「満足できる」が80%以上となったか。</li> <li>・「総合的な探究の時間」を活用し、自己のあり方、社会とのかかわりについて考える機会を設けることができたか。</li> </ul>
4	地域等との 協働	<p>①積極的なボランティア活動を展開し、地域の小中学校や自治会など近隣地域との連携を深め、地域に根ざした教育活動を推進する。</p> <p>②学校の情報を広く地域に発信し、地域に開かれ、地域と共にある学校づくりをさらに進める。</p>	<p>①コミュニティ・スクールを利活用するとともに、地域および他校との連携を図り、生徒一人ひとりの主体性を育成する。</p> <p>②学校の取組や生徒の様子をホームページや広報関係の行事を通じ地域へ広く発信する。</p>	<p>①相模原地区内の高校や専門高校など他校間との連携を図り、保護者、生徒と積極的にイベントやボランティア活動を行う。</p> <p>②ホームページ運用を学校全体で取り組み、様々な行事を通じて生徒の様子等を積極的に発信する。</p>	<p>①地域や他校間、サポーターズや自治会など地域に根差した教育活動を推進できたか。地域や外部と連携した活動を行ったか。</p> <p>②ホームページ運用を学校全体で行い、更新回数50回を上回ることができたか。また、生徒の活躍を画像や動画を含め、積極的に発信できたか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①事故・不祥事の未然防止を徹底するとともに、教職員の実践的指導力を向上させる。</p> <p>②生徒の防災意識を高め、防災教育を推進する。</p> <p>③教員や生徒、保護者など学校関係者が協力した、行事を事故なく執り行うとともに、生徒の学習成果発表などを積極的に発信する。</p> <p>④教員のライフワークバランスを推進するため教員の働き方改革を推進する。</p>	<p>①事故・不祥事をゼロとする。</p> <p>②防災教育の充実を図り、生徒一人ひとりの防災意識を高める。</p> <p>③グループ間で情報を共有し、生徒・保護者とともに、行事を滞りなく実施する。また、環境整備を充実させる。</p> <p>④ライフワークバランス・働き方改革に対する、教職員の意識を向上させる。</p>	<p>①事故・不祥事防止会議のさらなる充実を図り教職員の意識を向上させる。</p> <p>②生徒・教員等の学校関係者に対して、様々な状況下での災害時の適切な行動が取れるよう、安全指導対策を計画し実践する。</p> <p>③L B T部の協力などにより行事が一層充実するように努める。関係部署との連携を取る。</p> <p>④日々の声かけや衛生委員会の活用により、情報収集・情報提供を行い、教職員の意識を向上させる。</p>	<p>①事故・不祥事がゼロであったか。</p> <p>②防災教育として、コロナ禍でも対応可能な大規模災害時を想定した生徒・教員等の学校関係者が連携した訓練等を行うことができたか。</p> <p>③関係部署と連携を取り、行事を実施できたか。関係部署と情報が共有できたか。</p> <p>④教職員間の声かけが増えたか。衛生委員会による情報提供が10回以上行えたか。</p>